

九月の園庭

九二

及川ふみ

秋空高く馬こえるこの好時節。馬より以上幼児も充分に肥らせたもので御座います。屋外保育、屋外保育、つとめて屋外の新鮮な大氣にふれさせたいもので御座います。海に山に両親の心づくしの轉地によつて健康を増進してきた幼児のいやが上にも健康に、いやが上にも健康に。

九月の園庭を考へて遊びの數種をかきつらねます。

虫いれ袋を用意いたしませう

ながい／＼夏のお休み中に園庭の草は思ふまゝに、縦に横に、手足をのばせるだけのばしました。幼児の足はおろかその全身のかけまで埋めるほどにも、のびてゐるところもあります。(幼稚園のお庭だけは特に草取り人夫を入れない様にいたしております)

この雑草それ自身も幼児のためにいろ／＼の遊び相手となつてくれて大切なものであります事も申すまでもありませんが、この雑草を住み家にしてゐる虫が幼児にはより以上どんなに大切なものでありませう。

朝登園してお辨當箱を始末する暇もおしんで庭へかけ出します。一匹、一匹、又一匹と澤山の草の中をぬき足さし足でとつた虫、こほろぎ、いなご、ばつた、などとは袋へ入れ、とつては袋へ入れます。

虫いれ袋も古い封筒が一番便利で御座います。幼稚園や自分に來る封筒はたりない位毎日使はれます。

虫を飼ふ瓶を支度いたしませう

飼育瓶は出来るだけ口の廣いものがよろしう御座いませ

う。底に砂を入れて雑草を植ゑておきます。時々水をかける事を忘れない様にして蓋をしておきます。

蓋は金網でもよろしいのですが、小さい虫はにげますから、ガーゼか地の悪い晒木綿をかぶせてゴムでとめておきます。

捕虫あみをつくりませう

手がるに買へればそれでもよいでせうし、又口の周圍は針金や、割竹でつくつて袋をガーゼや晒木綿で作つてもよろしう御座いませう。

花とり、草あそび

西洋かたばみの花がつきからつきへとさくのを摘むのも楽しみなものでせうし、角力とり草で二人でひつばつて角力をとるのも一つの遊びで御座いませう。

丹波ほうづき、千なりほうづき

幼稚園のお庭でつくられれば、こんなよい事はありませ

ん。虫がつきやすく丹波ほうづきはつくるのにむつかしい様です。千なりほうづきの方は大層簡単に澤山の實をならせる事が出来ます。

ほうづきとして遊ばせられますし、これを頭として姉様をつくつて千代紙の着物や帯をこしらへて女兒をよろこばせる事も出来ませう。

朝顔

朝顔は幼稚園では花の見事なものよりは數の澤山に咲くのを珍重致しませう。花の形や色の異つたのを見て幼児と一緒に觀賞するのも一つの方法ではありますが、きのふ咲いてしぼんだ花をさきをつまみながらふくらませて、ぼんとならせるのも幼児はよろこびませう。

サイダーやシロップの空瓶に赤や青の朝顔の花の汁をしぼつて入れ水をたしてシロップ屋ごつこなどするのも一つの遊びで御座いませう。

(この時このしぼり汁や、水を口に入れない事をよく幼児に約束しておきませう)

じゆず玉

じゆず玉は玉一粒からずい分殖えるもので御座います。お茶の水にもだれがこぼしたのか、花壇に一株はへました。それからつぎくとふへ出しました。充分に熟するまでおきますと形も色もよくなります。つないで首飾りにしたり、豆人形の頭にも出来ませんが幼児の楽しみはこの實をとる事でせう。

へちま

ながいお休みの中にへちまも大きくもなり又あとからあとから數も殖えていくつかのへちまがぶらさがつて幼児は面白がる事でせう。

お月見がすぎるとこの實をとつて數日間水につけて中の纖維のところだけにするのも幼児をふしぎがらせる事でせうし、つるの根もとに瓶をおいて水をとるのも珍らしい事で御座いませう。

私はこの夏鹿兒島の旅のかへりに、年來の宿望でありま

した岡山市の幼稚園を參觀させていただきました。同市の代表的の幼稚園では御座いませうが、建物や園庭の設備など實に幼児の幼稚園の生活にびつたり合致する様に出来てゐるのに感服致しました。建物だけとしては、よりよい幼稚園は他にも澤山御座いませうが、幼児本位に一木一草も心して植ゑられて幼児がこの園庭でどんなに心ゆくばかり楽しんで遊びくらすかを考へながらまだ見ぬ幼児の幸福をどんなに祝福して去つた事で御座いませう。へちまの事をかきつらねてゐるうちに岡山の内山下幼稚園のへちま棚を思ひ浮べました。こゝには格別のよいひょうたんがどつさりぶらさがつておりました。

梧桐の實を拾ひませう

二十日の前後の風で梧桐の實がおち出します。ざるや箱に拾ひあつめて豆の代用に致しませう。かたくなつても錐であなをあければ容易に使へます。

とつもろこしの皮や毛

とうもろこしをいたゞいた時に皮や毛をとつておいてあね様をつくりませう。

松葉ぼたん

箱庭の花には、松葉ぼたんが丈夫で奇麗で御座いませう。

粘土つくり

お庭でするお仕事として一番粘土がふさはしいもので御座いませう。箱庭で入用な、動物や、お家や、橋、人、汽車、舟、電車、自動車、とりゐ、お宮、鳥、などいろいろのものをつくつたり、果物やお野菜などの材料の豊富に得られる時で御座いますからいろいろのものをつくらせたいもので御座います。

箱庭の道具を粘土でつくる事から思ひ出しましたが、紙仕事や、木工で幼児がいろいろのものを製作する事がそれ自身面白い事で御座いますがそれが實際のおもちゃになつて使用出来る事がより以上に幼児の慾求にびつたり合ふのではなからうか。と考へ及びますときにひとり只今の多く

の粘土製作だけはその製作の道程だけが面白いといふ事が多い様であります。いろいろの手法製作のうち幼児も保母も一番面白い仕事として考へてゐる粘土が前述の様な目的保育の精神からしてその出来上つた結果のものがうまく用はれてゐないときにはこの粘土製作の價値を考へさせられる様になり、粘土だけがたちおくれる様な事にもなるかも心配されてまゐります。従来は粘土製作品はお床間の置物の様に考へてゐられた様で御座います。そのため別に丈夫でなくてもよいのでありましたが粘土製作も他の製作と同様にそのつくられたものが實際に使用されてこそその製作の價値を認められるので御座います。箱庭の道具や、おまゝごとのお皿や、お茶碗などつくり出す様になりますと出来るだけ丈夫につくらなければならぬといふ事が必要な條件となつてまゐります。造りあげたものを充分に乾かしてよく焼くといふ事になつてまゐります。この事につきましては又時を見て述べさせていたゞきませう。